

編集後記

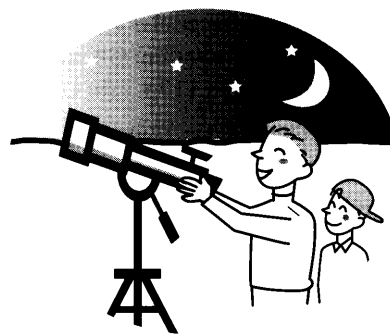
我が家での夕食後、娘達を交互に抱っこしてアパートのベランダから月や星を眺めるのが日課になっています。街の灯りで1等星かせいぜい2等星くらいまでしか見えませんが、昨夏の火星大接近や冬の大三角形を眺めることができましたし、ここひと月ほどは宵の明星が明るく輝いています。名古屋空港へ向かう飛行機のライトもアクセントとなり、ほんの一時ですが親子ともに楽しみな時間になっています（雨や雪でもベランダに出たがるのは少々閉口しますが）。また、子ども達は月夜の晩が特に楽しみのようです。上の娘は、月の満ち欠けや日周運動などは現象として受け止めているようですが、天動説どころか、まだ雲と月の動きの別もつかないので、いろいろと面白い表現を聞かせてくれます。逆に子ども達に何か説明するときは、言葉を選ぶことの重要性を実感させられます。

社会への説明責任が重要視される昨今ですし、また昨年未以降、新聞やテレビでもITERの報道が多くなされ、自分の研究と社会との関わりについて考えさせられることが

以前に増して多くなっているように思えます。こうした中で、まずは、自分の研究や仕事について子ども達に語れる言葉を探さなくては、と感じているこの頃です（そのためにも、自然を語る「言葉」をもっと理解しなくては...）。

折りしも学会誌では今月号から3号にわたり、会員有志よりいただいたご意見を「編集委員会特別企画」として掲載しています。今後とも様々なご意見を「会員の声」欄などを活用して積極的にご投稿いただければ幸いです。

(渡邊智彦)



プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	山中 龍彦 藤原 正巳	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	井岡 茂 (財務委員長) 西原 功修 松岡 啓介 (企画委員長) 長 照二 (出版委員長) 佐藤浩之助	榎戸 武揚 田辺 哲朗 (編集委員長) 堀岡 一彦 松井 秀樹 (広報委員長) 際本 泰士	岡野 邦彦 二宮 博正 (広告委員長) 永見 正幸 (プログラム委員長) 吉田 善章		
監 事	天岸 祥光	長谷川 満			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田辺哲朗 (名大)

エディター 関子秀樹 (九大), 関 昌弘 (原研), 田中雅慶 (核融合研), 西村博明 (阪大), 福山 淳 (京大), 藤山 寛 (長崎大)

編集委員 相澤正満 (日大量科研), 安藤利得 (金沢大理), 井深真治 (東工大院理), 入江 克 (早大理工), 遠藤琢磨 (広大院工), 粕谷俊郎 (同志社大工), 金子俊郎 (東北大院工), 佐藤邦弘 (姫路工大), 澤田圭司 (信大工), 清水勝宏 (原研那珂), 下妻 隆 (核融合研), 上瀧恵里子 (九大応力研), 白神宏之 (阪大レーザー研), 杉本敏司 (阪大院工), 鈴木千尋 (核融合研), 高木浩一 (岩手大工), 立松芳典 (筑波大プラズマ), 田中 仁 (京大院エネ科), 力石浩孝 (核融合研), 内藤裕志 (山口大工), 波多江仰紀 (原研那珂), 松川 誠 (原研那珂), 松本和憲 (富山県大工), 村上定義 (京大院工), 森下和功 (京大エネ理工研), 八木康之 (産総研), 山崎誠一郎 (川崎重工), 湯上 登 (宇都宮大院工), 渡邊清政 (核融合研), 渡邊智彦 (核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第80巻第3号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/

印刷 株式会社荒川印刷

2004年(平成16年)3月25日

定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。